

参考資料1 自転車シェアリングのポート設置について

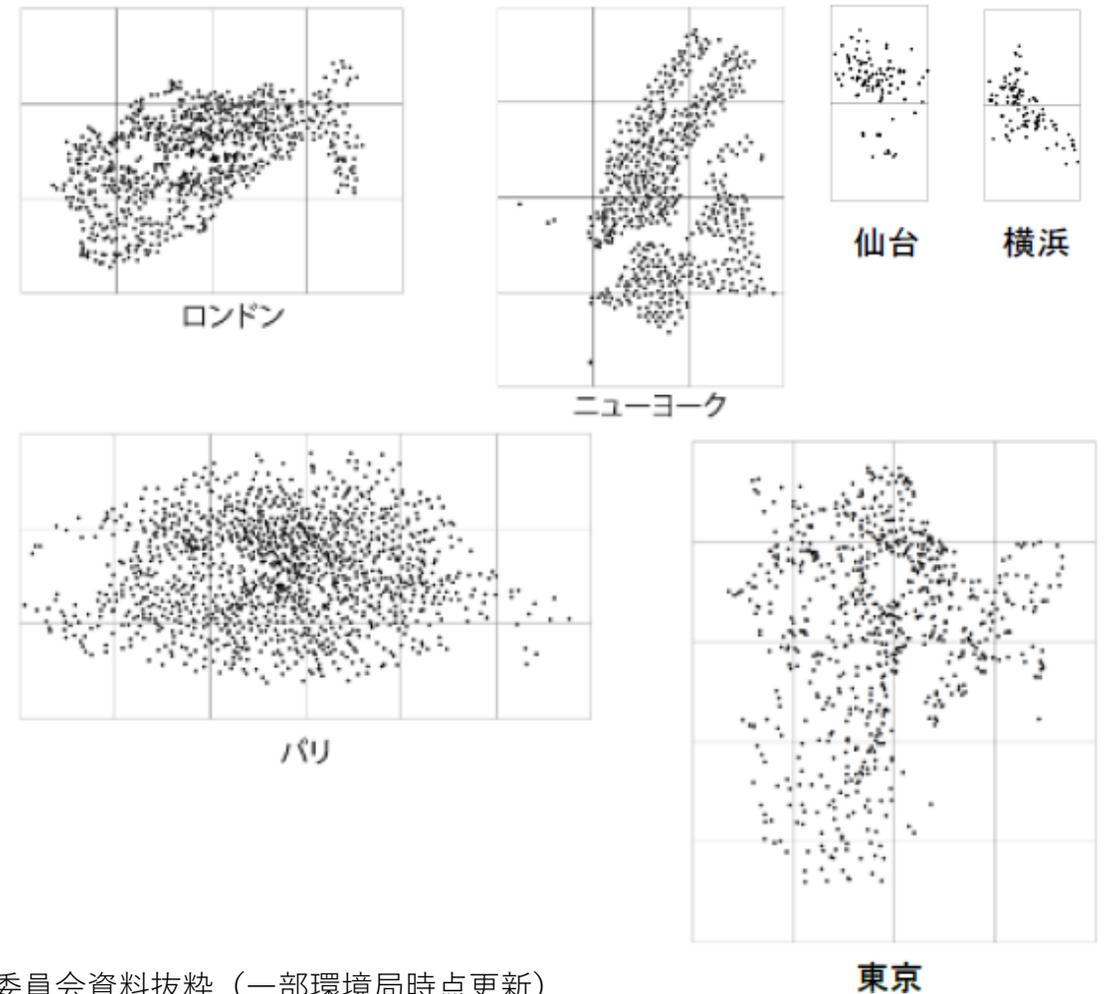
運営規模・ポート密度 国内外の比較

東京は、運営規模、利用状況とも、海外の都市に近づいてきているが、海外の都市と比較してポート密度が低い。

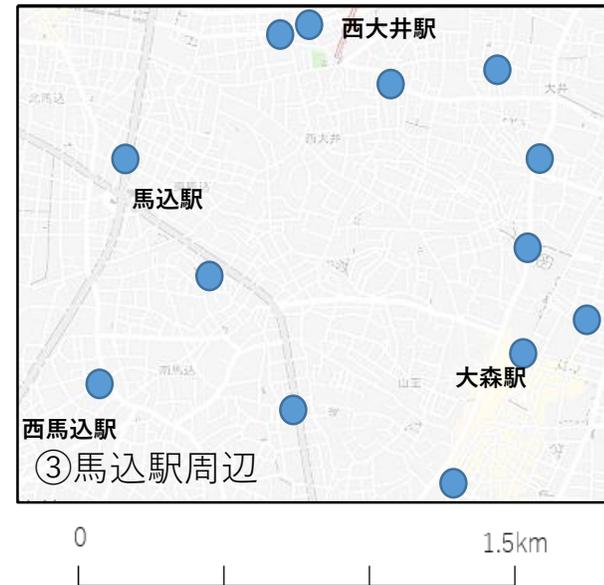
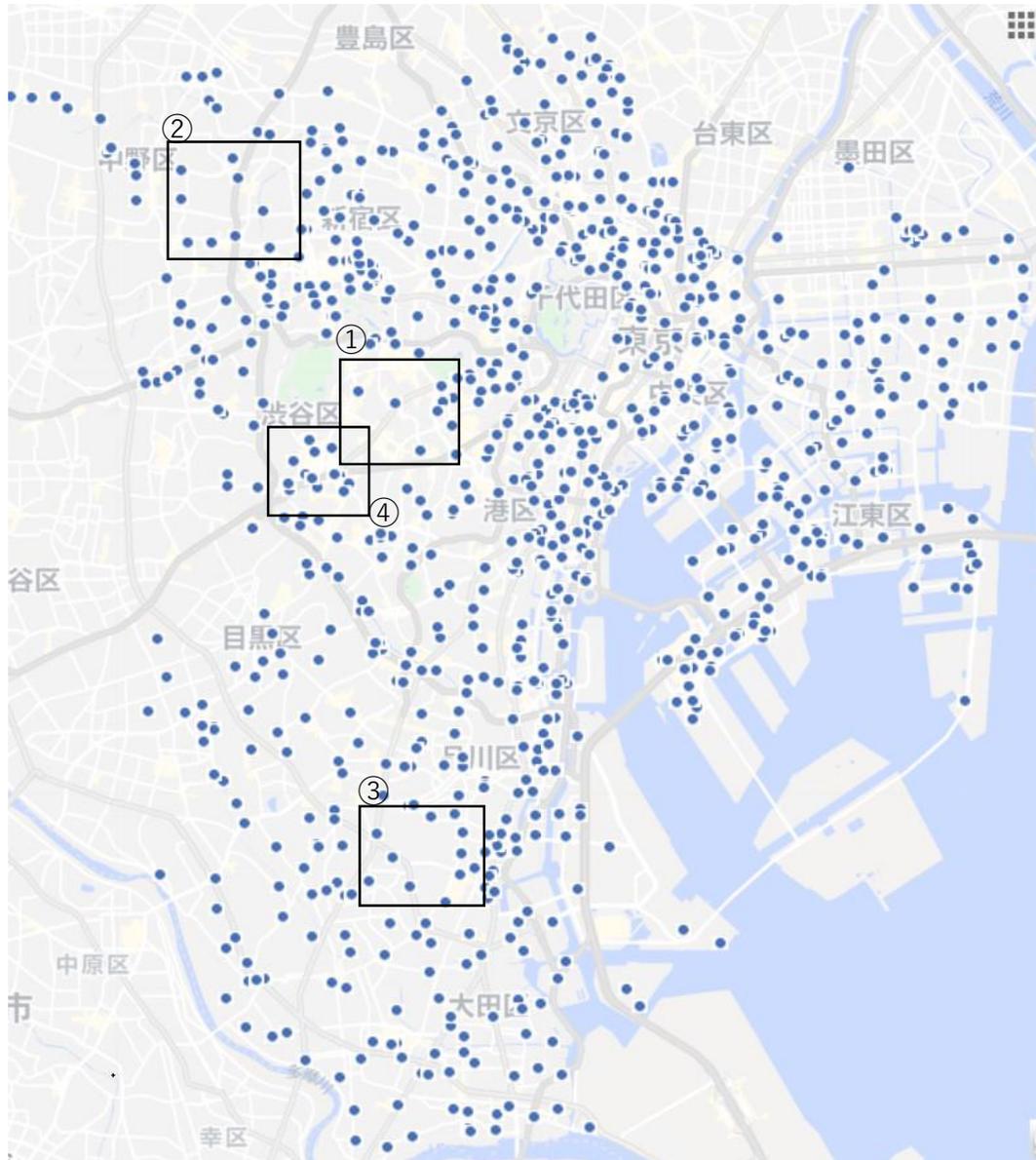
() は $k m^2$ あたり密度

都市	台数	ポート数	回転率
ロンドン	13,900台 (124.8)	840箇所 (7.6)	2.6回/台・日
バルセロナ	6,000台 (113.2)	470箇所 (8.8)	6.4回/台・日
ニューヨーク	9,800台 (75.9)	750箇所 (5.8)	4.6回/台・日
モントリオール	5,200台 (29.3)	460箇所 (2.5)	6.8回/台・日
東京11区 広域相互利用	9,000台 (36.8)	870箇所 (3.6)	3.6回/台・日
横浜	780台 (22.9)	80箇所 (2.3)	2.0回/台・日
仙台	600台 (37.5)	70箇所 (4.4)	1.9回/台・日

■各都市におけるサイクルポートの分布状況（同一縮尺地図）



東京11区広域相互利用のサイクルポートの配置状況



ケーススタディの渋谷